

2018年度環境活動レポート

エコアクション21
(2018年6月～2019年5月)



大阪本社



滋賀営業所

株式会社 **マルエム**

作成日： 2019年7月10日
改訂日：

目 次

1. 環境方針
2. 事業の概要
3. 認証・登録の対象組織・活動
4. 環境経営システム組織図
5. 環境目標及びその実績
6. 環境活動の取り組み計画と評価
7. 環境関連法規制の順守状況
8. 代表者による全体の評価と見直しの結果

環境方針

基本理念

株式会社マルエム(以下、当社という)は社会の一員として地球環境を守ることの重要性を認識して、行動指針を制定し、環境の保全に努めます。

行動指針

当社は金属製品、合成樹脂製品などの製造及び販売を行う事業活動において、環境に与える影響をできる限り少なくする為に、以下の活動を継続的に推進し、改善をしていきます。

1. 事業活動において、資源を大切に省エネルギーや資源循環に取り組みます。
2. 次の事項を重点的テーマとして具体的に目標を設定し、取り組みます。
 - ①二酸化炭素排出量を削減します。
 - ②廃棄物の削減及び再資源化を推進します。
 - ③水使用量を削減します。
 - ④環境に配慮した物造りをします。
 - ・環境配慮型材料の選定、使用
 - ・省エネ型商品の開発・販売促進・情報提供
 - ⑤地域への貢献に取り組みます。
 - ・地域での環境活動への積極的な参加
 - ・事業所隣接地域の清掃
 - ⑥グリーン購入に取り組みます。
 - ・環境に配慮した備品、車両などの購入
3. 環境関連法令を遵守します。
4. 環境方針を全社員に周知徹底し、環境保全に関する知識・認識の向上を図ります。
5. この環境方針及び環境活動レポートを公開致します。

制定：2008年 11月 25日

見直し：2016年8月1日

株式会社マルエム

代表取締役社長 日野 克洋

②事業所の概要

(1) 事業所名及び代表者名

株式会社 マルエム
代表取締役社長 日野 克洋

(2) 所在地

本社 : 大阪府東大阪市森河内東1丁目1-6
滋賀営業所 : 滋賀県栗東市下鉤1708

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 平井 篤
環境事務局 馬場 均
本社部門長 兼久 友宏
滋賀営業所部門長 北原 裕士

連絡先 本社 (06)6788-3311 FAX(06)6788-0008
滋賀営業所 (077)551-1571 FAX(077)553-2282

(4) 事業内容

金属加工製品、樹脂成型品の製造、販売

(5) 主要客先業種

自動車部品メーカー / 住宅設備機器メーカー / 弱電メーカー
ハウスメーカー / 介護機器メーカー

(6) 事業の規模

資本金 1000万円
創業 1970年(昭和45年) 8月
設立 1979年(昭和54年) 8月
売上高 約11億円(平成26年度:全社)
従業員数 30名 (本社:13名 滋賀営業所:17名)
延べ床面積 1889㎡ (本社515㎡ 滋賀営業所:1374㎡)

③認証・登録の対象組織・活動

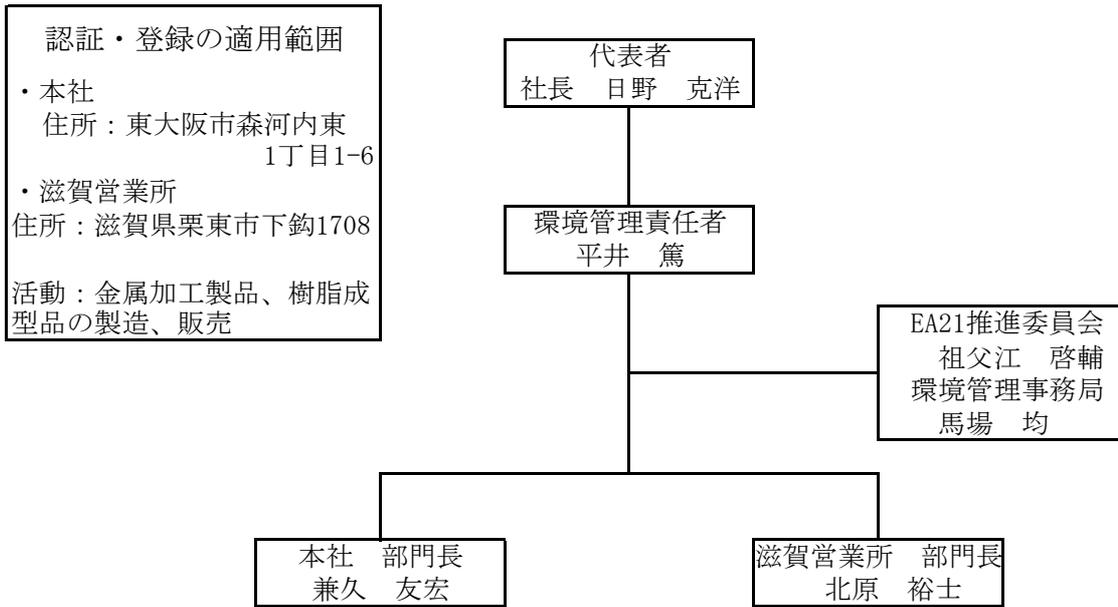
(1) 登録組織名 : 株式会社 マルエム

本社 : 大阪府東大阪市森河内東1丁目1-6

滋賀営業所 : 滋賀県栗東市下鉤1708

(2) 活動 : 金属加工製品、樹脂成型品の製造、販売

④環境経営システム組織図



環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任。 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 ・環境管理責任者を任命。 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認。 ・代表者による全体の評価と見直しを実施。 ・環境活動レポートの承認。
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理。 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認。 ・環境目標・環境活動計画書を確認。 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告。 ・環境活動レポートの確認。
EA21推進委員会 環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・EA21の実施推進。 ・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局。 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成。 ・環境活動の実績集計。 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 ・環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施。 ・自部門における環境方針の周知。 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成。 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

⑤環境目標及びその実績

事業年度 6月～5月である。

年度 項目	kg-CO ₂	サイト	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度 (基準数 値)	2017年度	2018年度 (2018年6月～2019年5月)			2019年度	2020年度	備 考
			(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(目標) 基準年度 2016年度	(実績)	(削減 率) 基準年度 比	(目標)	(目標)	
電力の削減	kg-CO ₂	本社	9,052	8,699	7,773	11,597	11,274	11,482	9,826	15%減	11,447	11,424	目標達成
		滋賀営業所	12,077	12,415	13,868	19,669	17,875	19,473	16,787	14%減	19,414	19,374	
		合計	21,129	21,114	22,671	31,266	29,149	30,955	26,613	14%減	30,861	30,798	
車燃費の向上	km/L	本社	10.9km/L	9.4km/L	11.2km/L	13.5km/L	12.2km/L	12.3km/L	12.8km/L	5%アップ	12.4km/L	12.5km/L	規準数値が高く、目標値には至らなかったが数値自体は満足できた
		滋賀営業所	10.3km/L	10.5km/L	10.7km/L	10.2km/L	11.9km/L	10.7km/L	11.5km/L	12%アップ	10.8km/L	10.9km/L	
	kg-CO ₂	本社	28310	29283	21977	21,321	23,183	21,108	20,419	4%減	1.5%減	2%減	増車等でガソリン使用量は増加しているのに燃費向上に取り組んでいる
		滋賀営業所	14,205	10,719	17,869	17,068	19,571	16,898	20,862	22%増	1.5%減	2%減	
		合計	42,525	40,002	39,846	38,389	39,142	38,006	41,281	7%増	1.5%減	2%減	
CO ₂ 排出量合計	kg-CO ₂	本社	37,362	38,718	29,750	32,918	34,457	32,590	30,245	7%減	1%減	1%減	目標達成
		滋賀営業所	26,282	23,317	31,737	36,737	37,446	36,371	37,649	5%増	2%減	2.5%減	
		合計	63,644	62,035	61,487	69,655	71,903	68,961	67,894	1%減	2.8%減	3%減	
一般廃棄物の削減	kg/年	本社	802	793	788	783	721	775	752	4%減	1%減	1.5%減	目標達成
		滋賀営業所	573	635	631	631	583	626	625	1%減	3%減	3.5%減	
		合計	1,375	1,428	1,419	1,414	1,304	1,401	1,377	3%減	2%減	2.5%減	
節水	m ³ /年	本社	140	146	123	137	118	136	120	12%減	1.5%減	2%減	増員により生活水使用量は増加した 全社では目標数値内で収まった
		滋賀営業所	93	131	106	87	86	89	94	8%増	1.5%減	2%減	
		合計	233	277	229	224	204	225	214	5%減	1.5%減	2%減	
環境に配慮した物造り	・有害性の少ない材料の使用推進 ・単一素材包装の推進 ・通い箱使用の推進 ・袋詰め作業のホッチキス使用の削減		本社	・ホッチキスの廃止率2017年度：85% ・ホッチキスの廃止率2018年度：87%		目標：88%							
			滋賀	・ホッチキスの廃止率2017年度：93% ・ホッチキスの廃止率2018年度：93%		実績：90%							
グリーン購入	・車の購入時は低燃費車を選ぶ ・フォークリフトはバッテリー車を選ぶ ・事務用品等、グリーン調達推進		本社	・2017年度グリーン調達点数：15点 ・2018年度グリーン調達点数：16点		目標：17点							
			滋賀	・2017年度グリーン調達点数：19点 ・2018年度グリーン調達点数：20点		実績：18点							
地域への貢献	・週2回の事業書近隣地域の定期清掃 (本社・滋賀)		本社	・103回/2018年		目標：104							
			滋賀	・103回/2018年		実績：104							

※電力の二酸化炭素排出係数は基準年度の2016年以降、0.498kg-CO₂/kwhとする

⑥環境活動の取り組み実績と評価 2018年度(2018年6月～2019年5月)

取り組み計画	達成状況		単位 基準年度 削減率	評価 (結果と今後の方向)
電力の削減 全社 ・冷暖房の控えめな使用 ・各スイッチに節電シールの貼り付け ・設備の空運転防止 ・昼休憩には全ての照明を消灯 ・省エネタイプの照明器具の採用 ・外出時のパソコンのOFF	基準年度 2016年	31,266		目標達成○ 昨年に続きLED照明に交換したので今後の数値には期待がもてる。
	目標 kg-CO ₂	30,955		
	実績 kg-CO ₂	26,613	14%減	
車燃費の向上 全社 ・エコ運転呼掛けシールを運転席に貼り付ける ・不要なアイドリングのストップ ・各自の行き先を明確にし、運搬の合理化をはかる	基準年度 目標 (全社平均)	9.75 11.5 km/L		目標達成○ 乗り換え時はハイブリット車やアイドリングストップ車を選んでいるので燃費向上につながっている。
	実績 (全社平均)	12.1 km/L	24%向上	
CO ₂ 排出量 全社 (kg-CO ₂)	基準年度 目標 実績	69,655 68,961 67,894	0.1%減	
一般廃棄物の削減 全社 ・ゴミ箱の場所を明確にし、決定する ・両面コピーを徹底する ・使用済み封筒の再利用をする ・不要なパレット荷受を断る	基準年度 目標 実績	1,414 1,401 kg 1,377 kg	11%減	目標達成○ 分別の意識は定着しており、今後も守っていくように。
節水 全社 ・節水呼掛けシールの貼り付け ・トイレの貯水タンクにペットボトルを入れて水量を減らす	基準年度 目標 実績	227 225 m ³ 214 m ³	1%減	目標達成○ 全社では目標達成は出来たが滋賀営業所は増員により達成には至らなかった。
環境に配慮した物作り 全社 ・環境に有害とされる物質を含有した材料の使用を中止し、無害或いは害の少ない材料を使用して製品を製作している。 ・袋詰め作業はホッチキスを廃止し、シーラー留めへの切り替え	ホッチキスの廃止率 目標 88% 実績 90% (○)		目標点数達成	目標達成○ 袋詰め作業時のホッチキス使用は客先からの要求で減少している。
グリーン購入への取り組み 全社 ・自動車の購入の際、燃費の良い車を選ぶ ・フォークリフトはバッテリー車を選んで ・グリーン調達の推進	グリーン調達点数 目標 17点 実績 18点 (○)		目標点数達成	目標達成○ 文房具はカタログに記載されている「グリーン購入適合商品」を選んでいる
地域への貢献 全社 ・週2回の事業書近隣地域の定期清掃	目標 104回/年 実績 104回/年 (○)		目標点数達成	目標達成○ 毎週火曜日と金曜日の一斉清掃は実施できており皆の意識も定着している

⑦環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項 (施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、可燃ごみ
フロン排出抑制法	業務用空調機
消防法	消火器の設置及びメンテナンス
自動車NOx・PM法	大阪府流入車規制への適合車

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
なお、過去3年間関係当局よりの違反等の指摘、外部からの苦情についてもありません。

⑧代表者による全体評価と見直しの結果

2018年度 目標と実績（本社、滋賀営業所）

	本社			滋賀営業所			全社計		
	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
①電力の削減 k g -CO ₂	11482	9826	○	19473	16787	○	30955	26613	○
②自動車燃費の向上 k m/L	12.3	12.7	○	10.2	11.5	○	10.1	12.1	○
③一般廃棄物の削減 k g/年	775	752	○	626	619	○	1401	1371	○
④節水 m ³ /年	136	120	○	89	94	×	112.5	107	○

①電力の削減：昨年に続き滋賀営業所の2F倉庫と事務所の照明をLEDに交換したので数値にも表れているように来期も期待がもてるようです。

②自動車燃費の向上：エコ運転が安全運転に繋がっていて評価ができます。今後も継続していくように。

③一般廃棄物の削減：段ボールケースの通い箱として再使用し、両面コピーの実施、会議資料の簡素化等前向きに取り組んでいる。

分別の徹底はゴミの量を減らす為にも今後も徹底していくように。

④節水：滋賀は増員等により数値が上がった。

環境方針、環境目標、環境活動計画、について変更の必要性は見られません。

目標達成の為に、会議室、作業場の照明のLED化、そして低燃費車への移行と、環境への負荷を軽減させる為に前向きに取り組んできました。

一つ一つの積み重ねが結果として数値にも表れ、

これからも会社全体としての活動を更に強化する一方社員一人一人が理解して行動する必要があります。